




白樺

令和8年3月24日(火)



教育目標 **心** **学** **望** **鍛**
 豊かな心を持ち、自ら学び、明るく、たくましく生きる人間をめざす

育てたい資質・能力
 「自立」・「思いやり」



「選ぶ」という、君たちの正当な権利について

校長 渡辺 知峰

今年度、最後となる学校だよりに当たり、皆さんに伝えたいことがあります。それは、「学校は、行っても行かなくてもいい場所である」ということです。

驚く人もいるかもしれませんが、これは法的・教育的な事実です。憲法が保障するのは皆さんの「教育を受ける権利」であり、誰かに「学校へ行かされる義務」ではありません。中学校までは「義務教育」と呼ばれますが、それは保護者が学ぶ機会を与える義務を負っていただけで、皆さん自身に登校の義務があるわけではないのです。

そして、中学校を卒業すれば、義務教育ですらありません。自分自身の意思で選び、契約し、通う場所です。だからこそ、卒業直前ではなく、今、このタイミングで、自分の「学習権」をどう行使するのか、その「覚悟」を問い直してほしいのです。

もし今、学校というシステムや「通う」というスタイルに強い違和感を抱いているなら、その感覚を無視しないでください。それは、自分の人生を「自分事」として捉え始めた証拠でもあります。学校は学びの一つの「手段」に過ぎません。今の形があなたに合わないのなら、別の道で「普通教育」を勝ち取ることも、法的に認められた正当な権利です。

ただし、「行かないという選択」は、「学ばないという選択」ではありません。既存のルールを降りるなら、「自分はどう学び、どう社会と繋がるか」を、自分自身でマネジメントするという、険しく、知的な覚悟が求められます。

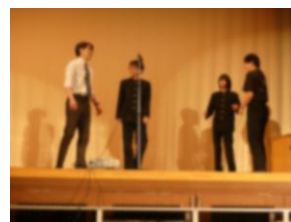
学校は、決して皆さんを縛る檻ではありません。多様な学び方を尊重する存在でありたいと考えています。一方で、どの生徒からも「行きたい学校」として選ばれる学校にならなければ、とも考えています。学びたい皆さんが、次の一步を踏み出すために、学校を最大限に活用してください。学校は、皆さんの「選択」を支える強力なサポーターです。

「通わされる場所」ではなく「自分の人生を切り拓く場所」として学校をどう使うか。一人一人の覚悟ある選択を、心から応援しています。

恒例の生徒による卒業生のためのお祝いの会「予餞会」が6日(金)に行われました。

学校行事や生徒会、部活動などさまざまな面でお世話になった3年生のために、在校生は随分と前から卒業生のために予餞会の準備をしてきていました。当日は感謝の気持ちを込めて会を大いに盛り上げ、卒業前の楽しいひとときになりました。

予 餞 会



卒業 おめでとう!

3月10日(火)に第37回卒業証書授与式が行われ31名が厚真中学校を巣立ちました。

小学校時代は新型コロナに左右されることも多かったはずですが、入学直後に5類に移行したこともあり、思う存分に中学校生活を楽しむことができた3年間になったはずです。

この学年は、3年生の体育大会で、大縄跳びで歴代新記録を樹立しました。入試の面接練習では、多くの生徒が「中学校の一番の思い出」としてこのことを挙げていました。団結することの大切さ、努力することの大切さ、仲間の大切さを実感できた経験は、きっとこの先のどこかで開花することでしょう。高校での益々の活躍に期待します!



春4月。新年度がスタートします。新入生を迎えた新しい厚真中学校として、目標を持ってスタートをしましょう。

修学旅行や検診関係など、行事なども多く慌ただしい毎日となります。春休みに準備、充電をしっかりと!

- 1日(水) 年度初め休業(~7日)
担任発表(メール配信) 8:30
- 8日(水) 1学期始業式 着任式
入学式 13:30
- 9日(木) 登校指導 自転車指導 交通安全教室
生徒会オリエンテーション
- 10日(火) 身体測定
- 13日(月) SB乗車指導
- 15日(水) 修学旅行① 学力テスト(1・2年) 蕾
- 16日(木) 修学旅行②
- 17日(金) 修学旅行③
- 20日(月) 授業公開日 PTA総会
全体懇談・学級懇談
- 21日(火) 認証式 専門委員会
学習に関するガイダンス
- 22日(水) 蕾
- 23日(木) 全国学力・学習状況調査(3年)
*国語・数学・英語(3技能)・生徒質問紙
- 24日(金) 内科検診 学力テスト(3年)
- 27日(月) 1年心臓検診
- 28日(火) 尿検査
- 29日(水) 昭和の日
- 30日(木) 全国学力・学習状況調査(3年)
*英語(話すこと)



お世話になりました~離任挨拶

【苫小牧市立沼ノ端中へ】 校長 渡辺 知峰

この2年間、皆様との関わりは私にとって学びの連続でした。ふるさと学習や英語教育など、この町の誇りとも言える取組に多くの刺激をいただきました。これまで支えてくださった皆様に感謝申し上げます。今後とも、本校の更なる発展を願っております。

【伊達市立関内小へ】 教頭 福岡 学

生徒が活躍をする学校祭の生徒会企画や予餞会が大好きでした。小さい学校らしく生徒と接する機会も多く、3年間楽しい時間を過ごすことができたことに感謝します。保護者、地域の皆様には様々な面でご協力頂き心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

【苫小牧市立東中学校へ】 教諭 桂川 亘

在職中は、保護者の皆様と地域の皆様の温かいご支援とご協力のお陰で、生徒たちと充実した日々を過ごすことができました。心より厚くお礼申し上げます。

小学校英語にも関わらせていただき、生徒たちの成長を小学校から中学校へと見守ることができました。生徒たちのパワフルな頑張りや明るい笑顔の中で教員として仕事ができたとを幸せに感じます。

これからも地域と学校の発展を願っています。本当にお世話になりました。誠にありがとうございました。

【退職】 特別支援教育支援員 平沖 和彦

「なるほどわかったよ!」の生徒の皆さんの言葉を励みに、教育支援員として頑張ってきたつもりです。しばらくお休みをして、機会があれば仕事を再開したいと考えています。2年間お世話になりました。

【厚真町立上厚真小へ】 公務補 向江 道雄

今期をもちましてこの学校を離れます。振り返れば景色の移り変わりを間近に見守りながらの職務でした。4月からは新しい学校で役割を果たしてまいります。

ALTのラシャーン先生も3月で勤務が終わり、日本を離れることになりました。次はタイに行くそうです。